



七ヶ宿小学校
学校だより

七つの里

【学校教育目標】 ふるさとを愛し、夢と志を持って、未来を創造する児童の育成

全力で楽しもう七小っ子

上記タイトルは、今年度の町民体育大会へ向けた七小のスローガンです。目標に向かって一致団結して全力で取り組みたいという児童の思いが表れています。このスローガンのもと、「七小よっちょれ」の練習が始まりました。よっちょれでは、踊りと共に、大きな掛け声を発します。秋雨前線の影響で、パツとしない天候が続いていますが、児童は元気いっぱいに声を発し、きびきびとした動きで練習に取り組んでいます。玉入れの練習も始まり、今後は徒競走の練習が始まります。昨年度は雨のため町民体育大会が中止になり、小学校体育館で体育祭として実施しましたが、今年こそ、9月27日(日)に町民体育大会で練習の成果を披露できると信じています。当日は、御家族皆さまそろって会場へお越しいただき、児童が一致団結して取り組む姿をどうぞ御覧ください。

また、日々の練習や学習、そして天候のため、児童は疲れて帰宅することと思います。十分に睡眠をとれるよう、御家庭でのお声掛けをお願いいたします。



頑張りました！ わらじで歩こう七ヶ宿

8月30日(日)開催の「わらじで歩こう七ヶ宿」では、心配された雨もほとんど降らず、むしろ歩きやすい天候の中、約6kmの道のりを歩きました。縦割りで上学年が下学年を見守る児童同士の関わり、学校支援ボランティアの皆さまの温かい支え、たくさんのスタッフの励ましがああり、児童は頑張ることができました。最後まであきらめずにやり通せたという経験は、達成感につながりました。



克己

七ヶ宿中学校 学校だより

【教育目標】 社会をつくり、たくましく生き抜く生徒の育成



「第38回わらじで歩こう七ヶ宿」 スタッフ参加

8月30日(日)に、「第38回わらじで歩こう七ヶ宿」が開催され、本校の全校生徒がスタッフとして参加しました。生徒たちはそれぞれの係で、町の行事を支える一員として活動しました。

この活動は、町内外から訪れる方々をお迎えし、もてなす側として七ヶ宿町のよさを伝える体験を通して、町民としての意識や地域に貢献しようとする気持ちを高めることをねらいとしています。生徒たちは、冷水サービス、時代衣装での出迎え、受付・弁当準備、イワナサービスなど、各係に分かれて活動しました。担当の仕事に加え、地域の方から声を掛けられて手伝いをする場面もあり、周囲の大人の方々と一緒に、責任を持って働く姿が見られました。

参加者の皆さまに声を掛けたり、笑顔で対応したりする中で、生徒たちは「おもてなしをする側」として多くの方々と関わることができました。また、町の自然のよさを体感しながら、七ヶ宿町の魅力や地域行事を支えることの大切さについて考える貴重な機会となりました。

生徒たちを温かく見守り、親切にご指導・ご支援いただきました地域各団体の皆さま、関係者の皆さまありがとうございました。



定期的に勉強会を行っています

本校では、年間3回の研究週間を設定し、目指す生徒像である「自分の思いや考えを相手に伝えるように表現できる生徒」の育成に向けて、授業改善に取り組んでいます。

研究週間では、教員が年に1回提案授業を行い、全教員で参観した後、検討会を実施しています。また、町教育委員会の指導主事にも授業を参観していただき、ご助言をいただいています。

9月8日には、社会科の提案授業を行いました。授業後の検討会では、生徒の学びをより深めるための手立てについて意見を出し合いました。今後も、全教員で学び合いながら授業改善に努め、生徒の学力向上につなげていきます。

